

平成26年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年1月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ANAP

コード番号 3189 URL <http://www.anap.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 家高 利康

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 竹内 博

TEL 03-5772-2717

四半期報告書提出予定日 平成26年1月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年8月期第1四半期の業績(平成25年9月1日～平成25年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年8月期第1四半期	2,002	—	△63	—	△51	—	△40	—
25年8月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年8月期第1四半期	△22.51	—
25年8月期第1四半期	—	—

(注)1. 当社は第1期四半期の業績開示を平成26年8月期から行っているため、平成25年8月期第1四半期の記載及び平成26年8月期第1四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。

(注)2. 当第1四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失金額であるため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年8月期第1四半期	5,596	2,459	44.0	1,380.07
25年8月期	4,973	2,205	44.3	1,267.25

(参考) 自己資本 26年8月期第1四半期 2,459百万円 25年8月期 2,205百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年8月期	—	—	—	—	—
26年8月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年8月期の業績予想(平成25年9月1日～平成26年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,488	10.5	406	1.2	368	△40.6	176	△32.3	88.82

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年8月期1Q	2,060,000 株	25年8月期	1,740,000 株
26年8月期1Q	— 株	25年8月期	— 株
26年8月期1Q	1,782,198 株	25年8月期1Q	— 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2.「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第1四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策等により、円安と株価上昇が進み、企業収益に改善の傾向がみられるなど、今後さらなる景気回復に期待が寄せられている一方、個人消費では消費税率の引き上げが決定されるなど先行きの不透明感は払拭できない状況にあります。

当社が属するレディースファッション業界におきましては、一部において付加価値の高い関連商材が堅調に推移いたしました。一方で一般消費者の節約志向は引き続き強く、10月中旬まで続いた台風や、記録的な残暑による天候不順の影響もあり厳しい経営環境が続きました。

このような状況の下、当社は従前から取り組んでいる物流改革に向けての準備を進めるとともに、ジュニア層向けに「ANAP School」「ANAP BOY」の新ブランドを立ち上げるとともに、インターネット販売事業の拡大策として「ZOZOTOWN」サイトへの出店を行いました。

以上の結果、当第1四半期累計期間におきましては、売上高2,002百万円となりました。また、物流改革に伴う二重経費の発生もあり販売費及び一般管理費は1,185百万円となり、63百万円の営業損失となりました。

また、円安基調が継続したことから通貨オプション評価益を営業外収益に計上いたしました。また、株式公開費用等の発生もあり51百万円の経常損失となりました。さらに、店舗移転改装等に伴う特別損失の計上もあり40百万円の四半期純損失となりました。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### (店舗販売事業)

当社の主要事業である店舗販売事業につきましては、引き続き店舗運営の効率化を図ることを目的に、新規出店3店舗、店舗改装3店舗、店舗ブランドの変更1店舗を行いました。その結果、当第1四半期会計期間末時点における店舗数が81拠点93店舗となりました。

それらの結果、売上高は1,201百万円、セグメント利益は120百万円となりました。

#### (インターネット販売事業)

当社の主要事業であるインターネット販売事業につきましては、積極的な商品供給を行うとともに、新ブランドの展開開始の効果、またインターネット販売事業としては初の他社サイトである「ZOZOTOWN」へ出店したことも貢献し売上高が増加しております。

端末別受注件数では、モバイル端末におけるスマートフォンからの受注件数割合が72.5%に達し、継続して増加傾向にあります。

それらの結果、売上高は572百万円、セグメント利益は161百万円となりました。

#### (卸売販売事業)

卸売販売事業につきましては、OEM生産の受注増などの効果もあり、売上高は228百万円、セグメント利益は9百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産の残高は3,678百万円となり、前事業年度末に比べ555百万円増加いたしました。これは主に、商品及び製品が625百万円増加したことによるものです。

(固定資産)

当第1四半期会計期間末における固定資産の残高は1,917百万円となり、前事業年度末に比べ67百万円増加いたしました。これは主に、建物が37百万円増加したことによるものです。

(流動負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債の残高は2,107百万円となり、前事業年度末に比べ412百万円増加いたしました。これは主に、短期借入金が500百万円増加したことによるものです。

(固定負債)

当第1四半期会計期間末における固定負債の残高は1,029百万円となり、前事業年度末に比べ43百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金41百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産の残高は2,459百万円となり、前事業年度末に比べ254百万円増加いたしました。これは主に、新規上場のための公募発行増資を実施したことに伴い資本金及び資本剰余金がそれぞれ147百万円ずつ増加した一方で、四半期純損失計上に伴い利益剰余金が40百万円減少したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成25年11月19日付の「東京証券取引所JASDAQへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」で公表しました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年8月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	619,934	582,037
売掛金	716,485	621,549
商品及び製品	1,536,727	2,162,296
仕掛品	988	1,004
原材料及び貯蔵品	5,442	4,512
その他	251,632	311,168
貸倒引当金	△8,634	△4,015
流動資産合計	3,122,577	3,678,554
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	528,452	566,044
その他（純額）	505,309	529,829
有形固定資産合計	1,033,761	1,095,873
無形固定資産	69,294	69,773
投資その他の資産		
敷金及び保証金	645,576	646,724
その他	113,006	116,413
貸倒引当金	△11,056	△11,054
投資その他の資産合計	747,526	752,083
固定資産合計	1,850,583	1,917,730
資産合計	4,973,161	5,596,284
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	167,488	248,029
短期借入金	600,000	1,100,000
未払法人税等	172,986	5,897
賞与引当金	59,500	110,500
返品調整引当金	1,200	6,500
資産除去債務	2,196	3,198
その他	691,601	632,894
流動負債合計	1,694,973	2,107,019
固定負債		
社債	167,000	147,000
長期借入金	247,230	205,565
退職給付引当金	164,897	169,374
役員退職慰労引当金	377,680	377,680
資産除去債務	57,727	61,542
その他	58,644	68,547
固定負債合計	1,073,180	1,029,709
負債合計	2,768,154	3,136,729

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年8月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	118,000	265,200
資本剰余金	422,484	569,684
利益剰余金	1,664,272	1,624,159
株主資本合計	2,204,757	2,459,044
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	249	510
評価・換算差額等合計	249	510
純資産合計	2,205,006	2,459,554
負債純資産合計	4,973,161	5,596,284

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自平成25年9月1日 至平成25年11月30日)
売上高	2,002,839
売上原価	875,098
売上総利益	1,127,741
返品調整引当金戻入額	1,200
返品調整引当金繰入額	6,500
差引売上総利益	1,122,441
販売費及び一般管理費	1,185,560
営業損失(△)	△63,119
営業外収益	
受取利息	2
通貨オプション評価益	41,123
その他	5,366
営業外収益合計	46,491
営業外費用	
支払利息	2,474
社債利息	506
為替差損	8,773
株式公開費用	16,800
その他	6,253
営業外費用合計	34,808
経常損失(△)	△51,436
特別損失	
固定資産除却損	10,555
減損損失	5,567
その他	6,064
特別損失合計	22,187
税引前四半期純損失(△)	△73,624
法人税、住民税及び事業税	3,461
法人税等調整額	△36,974
法人税等合計	△33,512
四半期純損失(△)	△40,112



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は平成25年11月19日に東京証券取引所 J A S D A Q に上場し、公募増資による払込を受け、新株式320,000株の発行を行いました。

その結果、当第1四半期累計期間において資本金及び資本準備金がそれぞれ147,200千円増加し、当第1四半期会計期間末において資本金が265,200千円、資本準備金が195,200千円となっております。

(セグメント情報等)

当第1四半期累計期間(自平成25年9月1日至平成25年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期損益計 算書計上額 (注)2
	店舗販売事業	インターネット 販売事業	卸売販売事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,201,712	572,559	228,568	2,002,839	—	2,002,839
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,201,712	572,559	228,568	2,002,839	—	2,002,839
セグメント利益	120,819	161,284	9,531	291,635	△354,755	△63,119

(注) 1. セグメント利益又は調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用354,755千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門等における一般管理費であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期損益計算書の営業損失と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

第三者割当増資

当社は、平成25年10月15日及び平成25年10月29日開催の取締役会において、大和証券株式会社が行うオーバーアロットメントによる当社の株式の売出し（貸株人から借入れる当社普通株式70,500株の売出し）に関連して同社を割当先とする第三者割当による新株式発行を決議し、平成25年12月18日に払込みが完了いたしました。

その概要は次のとおりであります。

- |               |         |   |
|---------------|---------|---|
| ①発行する株式の種類及び数 | : 普通株式  | 70,500株   |
| ②割当価格         | : 1株につき | 920円  |
| ③発行価額         | : 1株につき | 816円  |
| ④資本組入額        | : 1株につき | 460円  |
| ⑤払込金額の総額      | :       | 64,860千円  |
| ⑥払込期日         | :       | 平成25年12月18日   |
| ⑦割当先          | :       | 大和証券株式会社  |
| ⑧資金の使途        | :       | 平成26年8月期以降に既存事業の新規出店計画及びオンラインショップ管理システムに係るシステム関連費用に充当する予定であります。 |